

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372001756
事業所名	グループホーム尽誠苑

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目：2)	評価
	利用者や近隣を散歩した時に、馴染みの喫茶店で寛ぐ時もある。また、定期的に行われる隅田川の清掃に参加して地域との交流に努めたり、中学生の職場体験の受け入れもしている。6月に行われた家族との食事会では地域の信用金庫職員によるフルート、バイオリン、ピアノ演奏があり好評であった。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目：3)	評価
	奇数月で年6回開催している。会議は利用者の近況報告と事業所の主な取り組みの報告、意見交換となっている。参加者から介護保険制度についての質問があり、丁寧に説明している。また、地域の様々な情報を貰うこともありサービスにつながることができるように検討している。	○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目：4)	評価
	市役所へ提出する書類などを含め関係することは、法人担当者が一括して行っており連携を図っている。担当者から報告をもらう様になっている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目：6)	評価
	家族とは面会時、食事会、電話など話す機会は多く、いつでも要望を受け入れる体制である。他に年1度家族へ顧客満足度調査を実施して意見を貰っている。頂いた要望や意見は職員間で話し合い改善に努めている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
	(例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	○	○	○	○	○	◎				